

令和8年3月吉日

保護者の皆様

あま市立美和東小学校長  
飯尾 ひとみ

## 令和7年度 学校評価アンケート結果について（報告）

春暖の候、保護者の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、学校評価アンケートの結果がまとまりましたので、下記のとおり報告させていただきます。

### 記

#### 1 実施期間

令和7年12月1日～ 12月9日

#### 2 アンケート対象・回答数（Google Formにて回答） 有効回答者数／対象者数

- ・児童 258名／全275名
- ・保護者 200名／全275名（児童1名につき1回答を依頼）
- ・教職員 22名／全22名

#### 3 調査結果

別紙アンケート結果参照

#### 4 考察【児童、保護者、教職員、地域等の総括的考察】

##### （1）児童の評価

- ・ 全体を通して、肯定的な意見が多く、学校生活において満足と感じている児童が多い。
- ・ 「1. 私は、学校で楽しく生活できています」「22. 学校での学習や生活を通して自分が成長していると思います」に対する肯定的回答（そう思う・どちらかといえばそう思う）が9割を超えており、充実した学校生活を送ることができている児童が多いと考える。
- ・ 「3. あいさつ」「4. 掃除」「9. 言葉づかい」「11. 健康や安全」「16. 授業への取組」「17. 朝の読書」「19. 宿題」等の項目では、肯定的ではあるものの、（どちらかといえばそう思う）の回答を選ぶ児童の割合が高かった。自信をもって回答ができるように、今後も教師の前向きな指導が必要であると考えます。
- ・ 「14. 私は相談できる友達や、話を聞いてくれたりアドバイスをしてくれたりする先生がいます」「15. 授業中、先生はわかりやすく教えてくれます」では、肯定的回答が多かった。今後も、教職員、児童、そして保護者との信頼関係を深め、きめ細かな学習指導や生徒指導が必要である。アンテナを高くして、問題行動やいじめ等に対する早期発見・早期対応・早期解決につながるよう進めていきたい。

##### （2）保護者の評価

- ・ 「Google Form」で実施し、紙面とtetoruで依頼したところ、昨年度より回答数が増加した。
- ・ 全体を通して、肯定的な意見が多く、子どもが学校生活に満足していると感じている保護者が多いことがうかがえる。
- ・ 「15. 先生はわかりやすい授業や基礎基本を大切にされた学力向上に努めている」「22. 学校での学習や生活を通して、お子様は成長していると思いますか」「24. 子どもに関する情報を連絡帳やプリントなどで十分知ることができけがなどトラブルの場合には、先生は必要に応じて子どもの様子を報告してくれる。」では、肯定的な回答が多かった。学校や教職員の取組に対して保護者が理解していると考えられる。

- ・ 「21. コミュニティ・スクールとして学校と保護者、地域が連携・協働し、子どもたちを育てていると思いますか」では、肯定的な回答ではあったが、「学校運営協議会を設置している学校」＝「コミュニティ・スクール」を認知している保護者が少ないように感じた。学校運営協議会の存在、活動内容、その成果等を今後も発信していく必要がある。

### (3) 教職員の評価

- ・ 全体を通して、肯定的な回答が多かった。ただ、(どちらかと言えばそう思う)の回答をする教職員が多かった。日々、複数の児童と関わる中で、全員に指導の内容が伝わり切っていないと感じる教職員が多いからだと考えられる。
- ・ 「23. 保護者への電話や訪問のていねいな対応」や「24. 保護者への連絡や情報の収集と発信」について肯定的な回答が多かった。保護者との信頼関係を築くために、一緒に解決する姿勢、共感的理解、誠実な対応を通じて、日々のていねいな積み重ねを大切にしていることがうかがえる。
- ・ 「7. ゲーム機・携帯電話の使い方」「8. 家庭での生活習慣」等、学校外での項目の指導について、肯定的な回答がやや少なかった。オンラインゲーム・SNS の使用方法によるトラブルや校外での金銭の授受等があった場合、その対応に苦慮していることがうかがえる。

## 5 成果と課題

### 《成果》

- (1) 児童・保護者・教職員アンケートの結果から、各項目の肯定的評価の数値が高く、学校教育活動が児童にとって充実したものであり、自己肯定感の高い児童が増えてきた。教職員の学習指導や生徒指導への対応について保護者からの理解も得られていると考えられ、教職員もそれを実感していると判断できる。今後も、学校と家庭・地域との連携を積極的に行い、信頼される学校づくりに努めていく。
- (2) わかりやすい授業のために、計画的に授業研究を行い、教職員間で質の高い授業づくりをする環境をつくることができた。それに伴い、子どもたちの学習に対する意欲も高まり、相乗効果を得られていると考えられる。

### 《課題と改善策》

- (1) オンラインゲーム・SNS の使用によるトラブルや校外での金銭の授受などが発生した場合、状況を把握し解決に至るまでに時間がかかることが多く、予防することも難しい。子ども達には、折に触れ注意喚起はしているものの、自分ごととして考えさせることが難しく、トラブルが続いているのが実情である。

オンラインゲームや SNS の使用については、教職員や保護者が危険を回避するための知恵とともに、情報社会の特性や仕組みを理解することが必要となる。学校側が禁止や制限をすることは事実上難しいため、子どもたちには主体的に判断する力を養うことができるように指導する。主体的な判断力を育成するには、発達段階に応じた体系的な指導を継続して行うことが大切である。

また、金銭の授受については、地域や商業施設等で過ごす際にトラブルになり、子どもたちが思っている以上に大きな問題に発展することがある。また、そのときの状況や行為の事実関係を把握することが難しく、曖昧になることが多い。学校では、金銭授受はたとえ仲のよい関係であっても行わない方がよい、また、子どもたちの金銭授受については、「行ってはいけない行為」として指導する。

子どもたちが、安全に生活を送ることができるように、保護者との連携はもちろん、価値観を共有しながら問題を解決することが大切であると考えます。

- (2) コミュニティ・スクールとして年間3回学校運営協議会を実施し、通学路の危険箇所、いじめや不登校の状況、見守り隊の活動状況、校舎の老朽化、運動会等の学校行事の在り方、6年生の地域学習・キャリア教育、農業体験の意義、出前授業の地域活用など多岐に渡り、学校運営に関わる協議を行っている。しかし、その取組については十分に認知されておらず、協議会が形骸化していると感じている保護者や職員がいるのではないかと。

今後も、学校運営協議会が、子どもたちの健全な育成を図るために、学校の同質的で一元的な教育だけでなく、地域や保護者が関わり、多面的・多角的な意見を取り入れる必要がある。また、地域の人材や文化等の資源を有効に活用するために、地域住民の協力を得ながら進め、その成果について情報発信をしていく必要がある。

# 令和7年度 学校生活アンケート（児童）



そう思う。(あてはまる。)



どちらかといえば、そう思う。(あてはまる。)



どちらかといえば、そう思わない。(あてはまらない。)



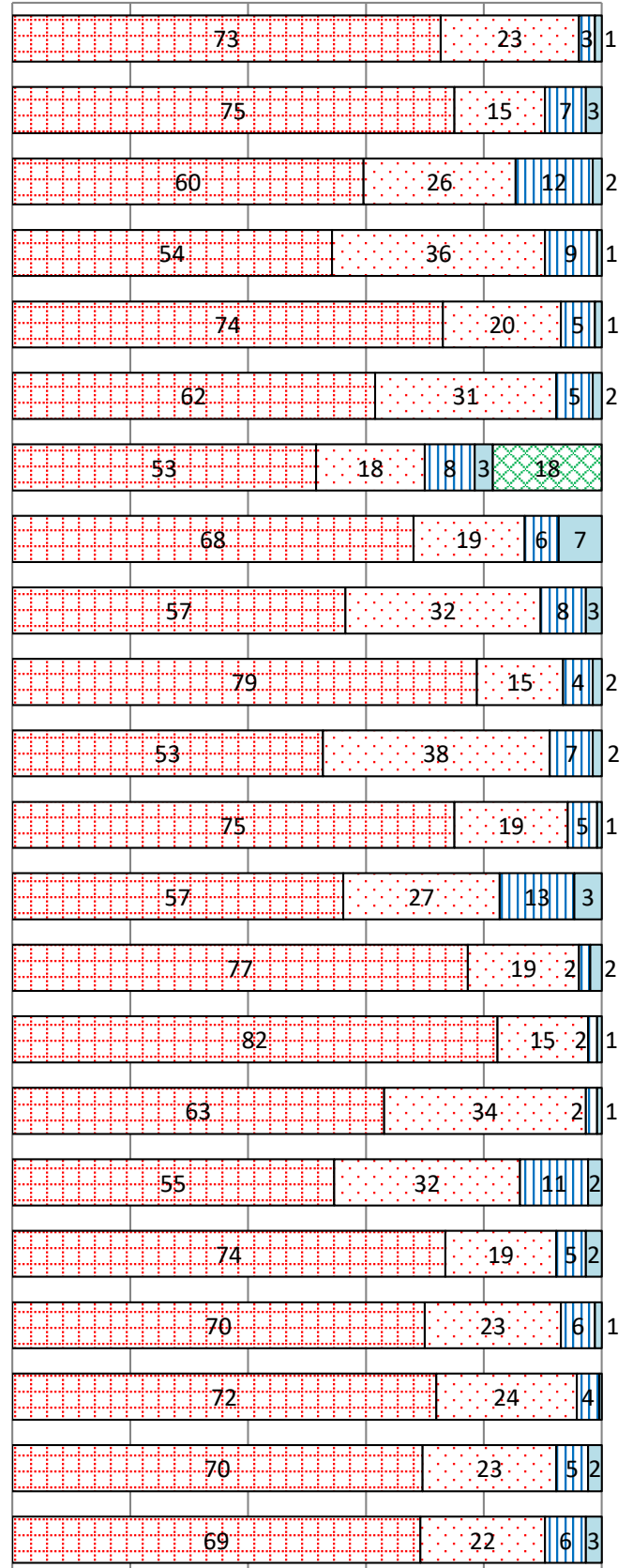
そう思わない。(あてはまる。)



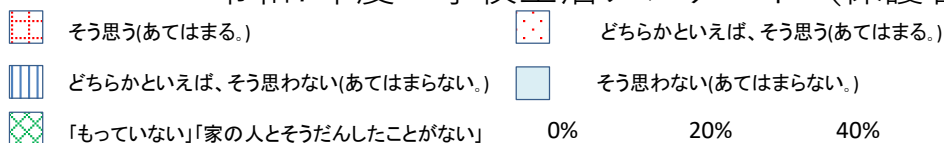
「もっていない」「家の人とそうだんしたことがない」

0% 20% 40% 60% 80% 100%

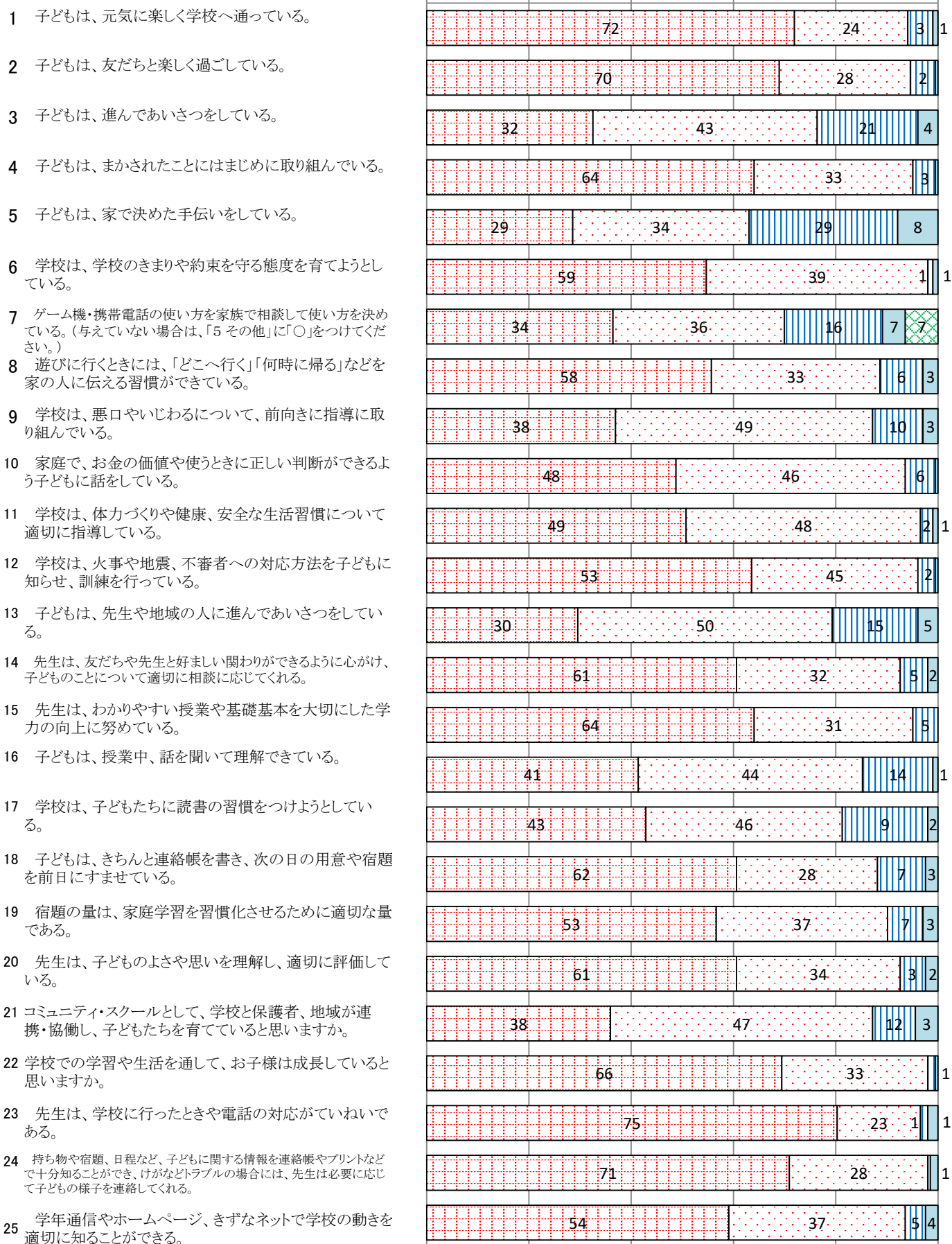
- 1 わたしは、学校でたのしきせいかつできています。
- 2 わたしは、やすみじかんにはともだちといっしょにすごすことがおおいです。
- 3 わたしは、まいにち「おはよう」や「さようなら」のあいさつを先生やともだちにしています。
- 4 わたしは、そうじのじかんにいつもいっしょうけんめいにそうじをしています。
- 5 わたしは、かかり(や委員会)のしごとにまじめにとりこんでいます。
- 6 わたしは、学校のきまりややくそくをきちんとまもっています。
- 7 わたしは、ゲーム機・けいたいでんわを家の人とそうだんしたルールをまもってつかっています。(「もっていない」「家の人とそうだんしたことがない」ときは、「5. そのほか」をえらんでください。)
- 8 わたしは、あそびにいくときには、「どこへいく」「なん時にかえる」など、家の人につたえています。
- 9 わたしは、わるぐちをいったり、ひとをきずつけたりしないよう、ことばづかいに気をつけています。
- 10 わたしは、家の人ときめた正しいお金のつかいかたをしています。
- 11 わたしは、からだのちようしがわるいときに、どうすればよいかしています。また、きょうしつやろうかなどであばれたり、はしったりしないように気をつけています。
- 12 わたしは、学校でかじやじしんがおきたときや「ふしんしゃ」にであったとき、どうすればよいかしています。
- 13 わたしは、きんじょの人やしているちいきの人に、あいさつをしています。
- 14 わたしは、そうだんできる友だちや、はなしをよくきいてくれたり、アドバイスしてくれたりする先生がいます。
- 15 じゆぎようちゆう、先生は、わかりやすくおしえてくれます。
- 16 わたしは、じゆぎようちゆう、先生のはなしやともだちのはなしをしっかりときいています。
- 17 わたしは、あさどくしよのじかんには、おしゃべりしないでしゆうちゆうして本をよんでいます。
- 18 わたしは、前の日に、学校のようにやしゆくだいをすませます。
- 19 わたしは、しゆくだいを わすれずにやっています。
- 20 先生は、よいところをみとめ、なおしたほうがよいところをおしえてくれます。
- 21 みまもりたい、のうぎようくらぶ、よみきかせボランティアのかたが、みなさんのちからになっていることをしています。
- 22 がっこうでのがくしゆうやせいいかつをとおして、じぶんがせいちようしているとおもいます。



# 令和7年度 学校生活アンケート（保護者）



0% 20% 40% 60% 80% 100%



# 令和7年度 学校評価アンケート（教職員）



そう思う。(あてはまる。)



どちらかといえば、そう思う。(あてはまる。)



どちらかといえば、そう思わない。(あてはまらない。)



そう思わない。(あてはまらない。)

0% 20% 40% 60% 80% 100%

- 1 私が指導している児童は、元気に楽しく学校へ通うことができている。
- 2 私は、(学級で)子どもたちの良好な人間関係を作り出すことができるよう、配慮や言葉がけをしている。
- 3 私は、あいさつや言葉遣いへの意識を高めるように指導している。
- 4 私は、児童の筆箱や机の中、ロッカー、掃除道具箱、トイレのスリッパなどの整理整頓を折に触れ指導している。
- 5 私は、係(や委員会)の仕事にきちんと取り組めるよう指導している。
- 6 私は、学校のきまりや約束を身につけるよう、常日頃から指導している。
- 7 私は、ゲーム機・携帯電話等の使用について、子どもたちの状況に注意を払い、折に触れ注意喚起をしている。
- 8 私は、家庭での生活習慣について、折に触れ話題にし児童に振り返らせるようにしている。
- 9 私は、悪口やいじわるを見過ごさないように心がけ、適宜指導している。
- 11 私は、けがをしないように、また、させないように、安全な学校生活が送れるように折に触れ児童に注意喚起している。
- 12 私は、学校で火事や地震がおきたときや不審者が侵入したときにどうしたらよいか、指導している。
- 13 私は、登下校指導などで地域の人と顔を合わせる機会があれば積極的にあいさつをし、子どもたちにも進んであいさつするように指導している。
- 14 私は、子どもの言葉や態度に注意してひとりひとりの状況を把握し、積極的に子どもと関わり、児童の実態をよりの確につかむように心がけている。
- 15 私は、基礎基本を定着させるための学習や、授業に主体的、対話的な活動などを取り入れるように心がけ、常にわかりやすい授業をめざして工夫している。
- 16 私は、授業中、児童が話を聞いているかどうか、確認するように心がけている。
- 17 私は、朝読書の時間には、私語や他ごとを注意し、読書に集中させる環境を整えるように心がけている。
- 18 私は、家庭での学習習慣を学級の話題にするなど、家庭学習への児童の意識付けを図っている。
- 19 私は、毎日適度な量をこまめに宿題とし、家庭学習の習慣づけを図っている。
- 20 私は、児童の観察メモやノート点検等を資料化するなど、客観的な評価を心がけている。
- 21 コミュニティ・スクールとして、学校と保護者、地域が連携・協働し、子どもたちを育てていると思いますか。
- 22 私は、学校での学習や生活を通して、児童は成長していると思いますか。
- 23 私は、保護者の電話や訪問にいていねいに対応し、その願いや声に耳を傾け、適切な対応をとるよう心がけている。
- 24 私は、保護者が安心して児童を学校に預けることができるよう、連絡帳の確認や学校からの配付物の把握、けがやトラブルに関する連絡等、情報の収集と発信を状況に応じて適切に行っている。
- 25 本校では、ホームページや学年通信、案内文書等で適切に学校の情報提供がされている。
- 26 本校では、教職員間の情報交換や相談がスムーズに行え、教育活動に役立っている。
- 27 本校では、校内研究組織が確立し、計画的な研修が実施されている。
- 28 本校では、自分を始め、公文書の收受・発送・保管や学年費などの管理が適切にされている。
- 29 私は、安全な学校生活が送れるように、教室や担当箇所の安全管理に努めている。
- 30 私は、担当の分掌を把握し、責任をもって対応している。
- 31 私は、学級経営や授業実践、校務分掌や週番等、担当する校務全般にわたって、関係者と相談しコミュニケーションをとるよう心がけている。
- 32 私は、問題発生時には迅速に誠意をもって対応するよう努め、「報告・連絡・相談」を学年間・関係者間・管理職と常に行っている。

